

マツダ株式会社製車両の導入拡大について

中国電力グループは、マツダ株式会社の業績が中国地方経済に与える影響を考慮し、グループ全体で平成21年度中に同社製車両450台程度を導入することとしましたのでお知らせします。

マツダ株式会社は、本社および工場を中国地方に有するとともに、自動車産業は、部品メーカー等関連する多数の企業と共存する裾野の広い産業であることから、地産地消と中国地域経済の活性化支援の一助として、グループ全体で導入する同社製車両について、平成22年度導入予定の前倒しや増車により導入拡大を図ることとしました。

中国電力グループでは、グループの持つ経営資源を最大限に活かすことで中国地域経済の発展につながるよう、引き続き、様々な施策を検討してまいります。

1. マツダ車導入台数

中国電力グループ: 450台程度

(再掲)中電工(※): 200台程度

<※中電工には同社グループを含めています。>

2. 導入時期

平成21年度中

以上

関連リンク

[中国電力グループ](#)